

## 作業所日記

吉井 祐気

新年がスタートして寒い日が続いています。日中は暖かい日もありますが、気温の差が激しくて私は風邪をひいてしまいました。まだ鼻の具合がよくありません。みなさんも風邪などひかないように気を付けましょう。

さて、作業所では変わらず内職を毎日、約3、4種類行っています。小さなカードに細い両面テープを張る仕事や、月末には12種類の缶バッジを1枚の台紙に取り付ける仕事を行いました。日々行って慣れているものと違い、スポットで入る珍しいものはペースが読みづらく、ミスも起こりやすいのでとても気を使います。納期がとても短かったこともありみんなで頑張りました。そんな中でも、木箱作りも納品が2週間に一度ほどある忙しい日々を送っています。また、これまでネギ箱の底に使っていた薄い紙状の木材が生産中止になり、厚さ1ミリほどの板を使うようになりました。打つ釘の数は減り、「抑え棒」と呼んでいた部分も不必要になったので作りやすくなったと思うのですが、一部のメンバーは苦手意識をもってしまいました。基本的には変わらないので、いつか挑戦する気持ちが起こってくれば良いと思います。



他の作業としては自転車清掃では合計23台と先月なみの台数でした。清掃するメンバーは2人で少ないですが、頑張って清掃しています。公園清掃は毎週1回2か所の公園を清掃していますが、まだ冬で寒いのでつる草や雑草はあまりありません。しかし子供の捨てた駄菓子の小さな袋がたくさん落ちていました。1月のイベントとしてはまだありませんが1月31日に作業所でのお餅つき大会があります。メンバーも毎年楽しみにしています。また、ビッグ・エー、ベルクスでの花売りは暖かい月に比べて売り上げは下がりますが、毎回待ってくださっているお客様もいるので、頑張って売っています。

今月は1月22日に雪が降りました。作業所でも早く仕事を終えてみんなは自転車を置いていくなどして帰って行きました。私も朝は自転車でしたが、帰るころにはかなり積もっていたのでバスで帰ることにしました。舍人ライナーは運休していて、運行しているはずの都バスもなかなか来なくて待ちきれなくなり、尾久橋通りを自宅まで1時間以上かけて歩きました。今考えるとバスをあてにしないで、さっさと歩けばよかったと思いました。積もった雪で自宅の近くで子供が雪だるまを作っていました。子供は大人ほど寒さを気にしないのだなと思いました。

翌日の1月23日は、早く作業所に来た職員やメンバーで作業所の前を雪かきしました。4年ぶりの大雪ということで、けっこうたいへんでした。内職の受け取りも午後になって雪がだいぶ溶けてから行きました。その日はメンバーが数人休みました。私はもっとメンバーは休むと思っていましたが、思ったよりも作業所に来てくれました。東京では4年ぶりの大雪ということですが、少しの積雪は毎年のようにあります。都会とはいえ、少しずつ慣れていきたいと思います。



まだまだ寒い日は続きますがインフルエンザが流行っているので、みなさんもうがい手洗いをして風邪などひかないように過ごしてください。